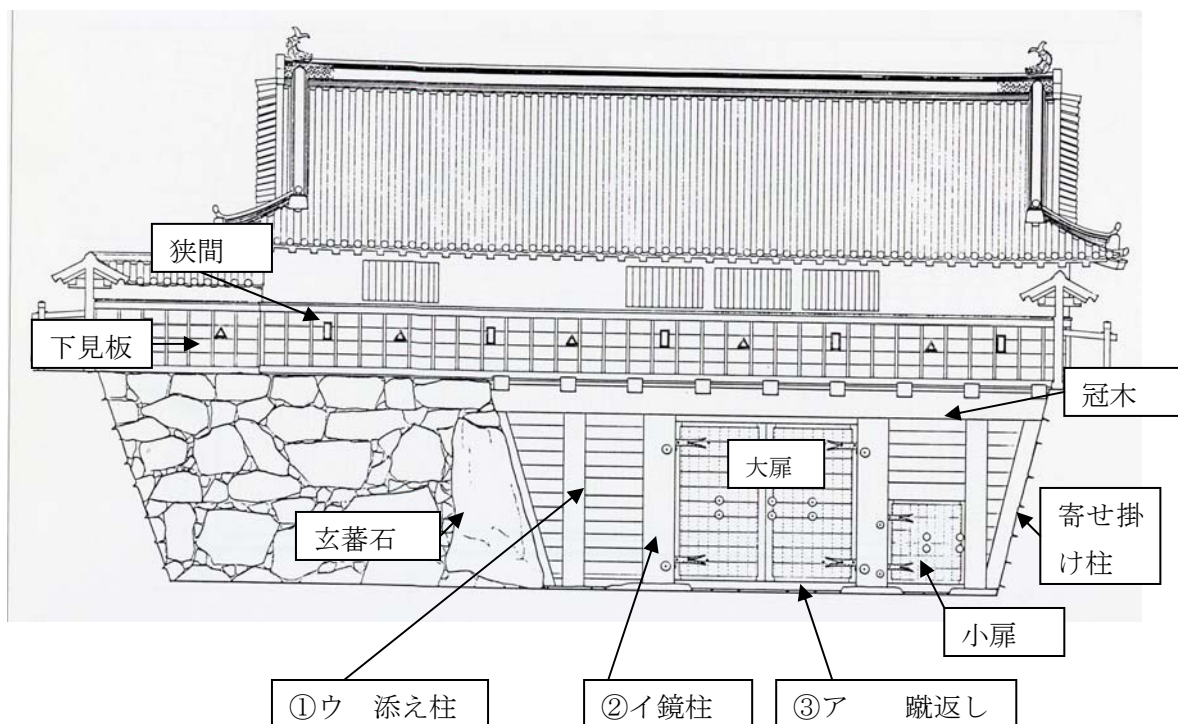


5 - 3	太鼓門枡形・太鼓楼
-------	-----------

平成 11 年 3 月に復元された太鼓門枡形についてお尋ねします。

- 1 太鼓門枡形一の門の正面図ですが□の中に名称を下から選びその記号を入れなさい。



- 2 太鼓門の門台にすえられた<sup>げんぼんいし</sup>玄蕃石は3m81cmの高さあり、この石は何トンか。

②22.5 トン【岩石名 ひん岩 火成岩で半深成岩。安山岩とほぼ同じ成分。天守台の岩石は石英閃緑岩（山辺石）で深成岩】

- 3 右の写真は太鼓門枡形の二の門ですが門の形式を答えなさい。

③高麗門

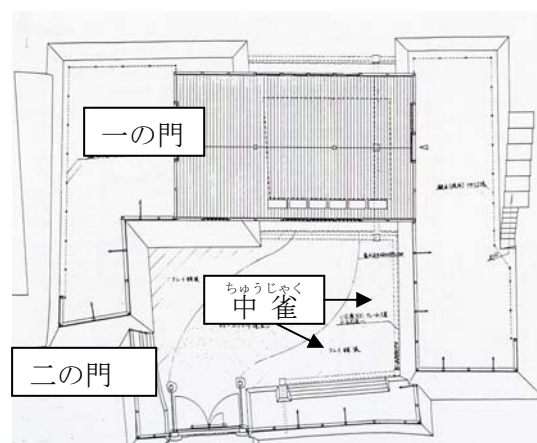
この門の形式は新しく朝鮮出兵後盛んになったといわれています。門扉が開かれたときに雨にあたらないよう屋根が付けられたため、門の本体の屋根が小さくなり、櫓など高い建物から見下ろした場合そこに潜む敵が発見しやすい利点があったといわれている。松本神社入り口の門は薬医門ですが高麗門に比べて屋根の面積が広いことがわかりますので確認してみてください。



4 太鼓門平面図ですが、矢印のように 6 つの長方形の穴が床にあいています。この穴はなんでしょう。 ②石落とし

○図で枅形の北と北東部を中雀と呼んでいます。ここは参勤交代の出発際の具足櫃・鎧櫃・大鳥毛などが並べられたところです。領主の駕籠は二の丸玄関から出て太鼓門から出発しました。

5 右写真のように太鼓門枅形を東側から見ると石垣に穴が開いていますこれは何のために開けられているのでしょうか。



③ 枅形内に溜まった水を排水する穴

6 太鼓楼の太鼓が、ある神社に保存されています。その神社名を答えなさい。

③松本神社

7 太鼓門に使用された檜は 400 年の天然檜ですが  
梁には松が使われました樹齢は何年ものでしょう。

②140年 ちょうど明治維新前頃植えられた松



8 太鼓門の柱の底面を土台の石の上に密着させるために、「<sup>ひかりづ</sup>光付け」という工法を用いましたが。土台となる石の上に塗った物質はなんでしょう。

①チョーク

礎石に柱の立つ位置を書き入れチョークを塗り、柱を立てる。柱底面にチョークの白がついた所が礎石の高い部分である、このチョークの白が付かなくなるまで削り、柱を立てて様子見するという作業を何回も繰り返し、柱の底面を礎石に密着させた。こうした伝統工法によって太鼓門は復元された。

